

# まなびい あいち



**TAKE FREE**

ご自由にお持ちください

愛知県生涯学習推進センター情報誌

【年2回発行】

No. **79**

2023. 10 - 11



【おまけ】

生涯学習マスコット“マナビィ”

愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」では、バックナンバーもご覧いただけます。

学びネットあいち



**特集**

## 障害者の生涯学習

～地域共生社会を目指すマナビ～



【あいち地域共生フォーラム「住民の学びによる障害のある人への学習支援」の様子】

主催：愛知県生涯学習推進センター



【障害者生涯学習連続講座＊NPO法人杏】  
～特別支援学級の見学と実践に学ぶ～



【ボッチャ体験＊汽車ポッポ】



【公民館で書道体験＊KIDS COLOR】



地域づくり「本證寺ハスの会」



地域づくり「設楽朗読の会あうん」



情報提供機関紹介「碧南市藤井達吉現代美術館」

目次

- 特集..... 1  
障害者の生涯学習～地域共生社会を目指すマナビ～
- 地域づくり..... 3  
本證寺ハスの会（安城市）  
設楽朗読の会あうん（設楽町）
- あいち歴建さんぽ..... 5  
藤岡民俗資料館（旧藤岡中学校特別教室棟）  
旧山内家住宅

- 発掘！いにしへの愛知の食文化..... 6  
鎌倉～江戸時代の食文化
- 情報提供機関紹介..... 7  
碧南市藤井達吉現代美術館
- 講座・イベント情報..... 8
- おすすめ情報..... 裏表紙  
「仲間と学び、実践しようSDGs!」「ドローン体験講座」  
高校生ビブリオバトル愛知県大会2023

障害のある子をお持ちの保護者の方々にとって、特別支援学校卒業後の学びや交流の場がなくなることは大きな不安です。

これまでの行政は、障害のあるの方々に対して、学校を卒業するまでは特別支援学校をはじめとする「学校教育施策」によって、学校を卒業してからは「福祉施策」や「労働施策」によって、それぞれ支援を行ってきました。しかし、これからは、障害のある方々が、学校卒業後も生涯を通じて、教育や文化、スポーツなどの様々な機会に親しむことができるよう、教育施策やスポーツ施策、福祉施策、労働施策等を連動させながら支援していくことが重要となっています。そして、同時にそれを身近で支えられる地域を成熟させることが肝要です。この機会に障害者の生涯学習について一緒に考えてみましょう。

「障害者の権利に関する条約」と社会情勢の変化

◎「私たちのことを私たち抜きに決めないで」

この言葉を合言葉に、平成18年、世界中の障害のある人たちが参加して「障害者の権利に関する条約」が作成され、国連総会で採択、発効されました。障害のある人たちが差別を受けることなく、好きな場所で暮らし、学んだり働いたりできるという当たり前の権利の保障を記した条約です。2022年6月現在の批准国は185の国と地域で、日本は平成26年に批准しました。(※批准…国家間で条約を正式に承認・許可すること) 条約の締結に先立ち、集中的に国内法制度改革を進め、障害者の環境は整えられてきています。

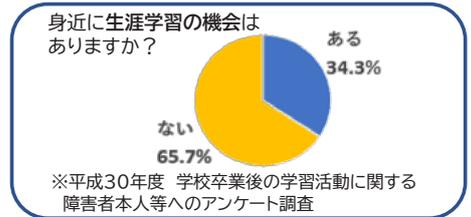
平成26年 「障害者の権利に関する条約」の批准等  
→障害者の生涯学習機会の確保を明記

平成28年 「障害者差別解消法」の施行  
→国・自治体の合理的配慮の義務化

障害者の学習の現状を知ろう

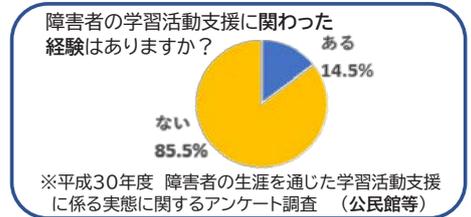
◎障害者の学校卒業後の状況 (令和2年度調査)

特別支援学校卒業生の約92%は就職又は障害福祉サービス(就労移行支援・就労継続支援)に進む。(特別支援学校卒業生 約2万人/年)  
高等教育機関への進学率は約2.2%  
特に、卒業生のおよそ9割を占める知的障害者は約0.5%に留まる。



◎地方公共団体の状況 (平成30年度調査)

学校卒業後の障害者の生涯学習に関する組織がある。  
都道府県 5.7% 市区町村 4.1%



◎障害者本人の意識、ニーズ (平成30年度調査)

「障害者の学習機会が充実されることは重要だと思う」 81.1%  
「一緒に学習する友人、仲間がいる」 28.3%

包容力のある地域共生社会の実現へ

◎地域レベルの学習機会を拡充

文部科学省では、だれもが障害の有無にかかわらず共に学び、生きる共生社会の実現を目指し、障害のある方々が、生涯にわたり自らの可能性を追求するとともに、地域の一員として豊かな人生を送ることができるよう、多様な学習活動の充実に向けた取組みを進めており、「学校卒業後における障害者の学びの支援推進事業」を行っています。この事業は、障害者の生涯学習のノウハウが乏しい市区町村が、実績ある民間団体等と組織的に連携し、主に公民館等の社会教育施設における障害当事者のニーズや地域資源等を踏まえた、ICT等の活用や多様な体験活動を含む包摂的な生涯学習プログラムを開発・実施し、その横展開を目指すものです。

愛知県では令和5年度において、NPO法人春日井子どもサポートKIDS COLOR(春日井市)、特定非営利活動法人杏(瀬戸市)、犬山市の3団体に委託され共生社会への一歩を踏み出しています。



障害者の生涯学習の支援や組に着手をされようとしている方、課題を感じている方などの参考に資する事例集。

学校卒業後の障害のある人を対象として実施されている生涯学習の事例を掲載。具体的な事例を通じて、生涯学習を知ることができます。



## あいち地域共生フォーラム「住民の学びによる障害のある人への学習支援」の開催

愛知県生涯学習推進センターでは、令和5年2月23日(木・祝)、障害のある人への学習支援をテーマとした「あいち地域共生フォーラム」を開催しました。

当日は、会場とオンラインを合わせて40人近くの方々に参加いただき、生涯学習を専門とする講師による基調講演と実践者を交えたパネルディスカッションなどを通じて、障害のある人が参加する開かれた学びの場を作ることに、地域全体を明るくするためにはどうすればよいかを共に考えました。

基調講演の中で、名古屋大学大学院教育発達科学研究科・辻浩教授からは、共生社会をつくるためには「いろいろな人がいてお互いに認め合うこと」、「障害のある人から学ぶという考えを意識的にもつこと」、「自分は障害のある人と違うという意識をもっていないかチェックすること」が大切といったお話がありました。

また、後半のパネルディスカッションでは、「障害のある人も同世代の人と同じようにもっと長く学んでいい」、「民間団体が行政と協働することが重要」などの意見が活発に交わされ、参加者も大きくうなずきながら熱心に聞き入っていました。

なお、当日登壇いただいたパネリストの方々に想いや取組みをあらためて伺いましたので以下にご紹介いたします。



【名古屋大学 辻教授による基調講演の様子】



【パネルディスカッションの様子】

## 学校卒業後の障害者支援に地域協働のさまざまな取組み

### ☀️ NPO法人杏

NPO法人杏と瀬戸市では「瀬戸市における民間団体との協働による障害者生涯学習プログラムの開発」をテーマに文科省委託事業を実施しています。3年目の今年度は、地域住民の理解促進につなげる『障害者生涯学習連続講座(7回)』、当事者の学びの機会として『ポッチャ大会』、『障がいのある方が真ん中の学習講座(フライングディスク・絵本とおしゃべり)』の開催を進めています。委託終了後も学校卒業後の学びが保障されるように行政の協力を得て障害児の保護者、特別支援学校元校長等の事務局が中心に地域でネットワークを繋ぐことも大切にしています。

1月13日(土)には瀬戸市の瀬戸蔵で事業の成果報告を含むコンファレンスを開催します。市外の方もご参加いただけますのでお気軽にお越しください。

(瀬戸市 文科省委託事業事務局  
コーディネーター 藪一之氏 談)



【昨年度コンファレンス成果報告会の様子】

### ☀️ ボランティアサークル汽車ポッポ

サークル汽車ポッポは1981年に発足、翌年に知的障害者の余暇活動として瑞穂青年学級を開設しました。知的障害の方の休日は自宅でテレビを見て過ごす場合が多いので、積極的に外に出掛け、体験から社会性を身につけ学習することで、成長することができると考え、活動が始まりました。瑞穂青年学級は名古屋市教育委員会からの委託(現在は補助金)を受け、毎月第3日曜日に瑞穂生涯学習センターを拠点にして活動しています。ポッチャ大会、料理教室、陶芸教室、ハイキング、クリスマス会、初詣など季節に合わせて楽しいイベントを企画、運営しています。

運営するボランティアも学級生ももっとたくさんいたらと思っていますので、関心のある方は、ぜひ一度のぞいてみてください。



【書道を楽しむ学級生】

(代表 河合賢治氏 談)

### ☀️ NPO法人春日井子どもサポート KIDS COLOR

仕事以外に興味を持ったり、身近な地域の催し物や学びの情報を知って友人と一緒に参加したり、参加した場でまた新たな出会いを得、その場を楽しむ。これは、健常者にとってはごく当たり前の生活です。

では、障害のある人が学校卒業後に、気軽に社会参加できる場はあるでしょうか。



【市内の大学でアート共同作品】

春日井子どもサポートKIDS COLORは、春日井市と協働で「障害者の生涯学習プログラムの開発」に向けてサッカーやアート、書道やダンスなどを行い、障害のある人たちが安心して参加できる環境と人材育成に取り組んでいます。また、本年度、本人たちが主体的に活動する場としてわくわくサークルエンジョイ+を開所します。(代表 志村美和氏 談)

関連団体  
お問合せ先  
のご案内

#### NPO法人 杏

フェイスブックより  
お問合せください。



#### ボランティアサークル 汽車ポッポ

代表 河合賢治  
E-mail  
kawaikenji3097@gmail.com

#### NPO法人春日井子どもサポート KIDS COLOR

ホームページより  
お問合せください。



## 本證寺ハスの会 ～ハスのある風景をふたたび～



愛知県安城市野寺にある本證寺は、戦国時代に三河一向一揆の拠点となり「家康と戦った寺」として有名です。毎年夏になると、本證寺に咲くハスの花を楽しみに各地から多くの見学者が訪れます。長年このハスの景観を守るために行ってきた「本證寺ハスの会」による活動が、環境保全に顕著な功績をあげ、令和4年度愛知県環境保全関係功労者表彰を受賞しました。活動拠点となっている本證寺を訪ね、住職でありハスの会代表の小山興圓さんに、活動をはじめたきっかけや、取組の内容についてお話を伺いました。



### ◆ハスの再生を目指して◆

かつて、本證寺山門の南北には、紅白のハスが咲いていました。

明治32年の「三河三ヶ寺野寺本證寺全図」にもその姿は描かれており、永らく住民に愛されてきた景観であった事が窺えます。しかし平成に入りまもなくして、ハスはその姿を消してしまいます。そこでハスのある景観をもう一度取り戻そうと、平成21年から安城市と地元の有志が協力して「本證寺ハスの会」が発足しました。会員をはじめ、多くの住民たちによる日々の地道な取り組みと試行錯誤を重ね、ふたたび南北の内堀に紅白のハスが蘇りました。



【三河三ヶ寺野寺本證寺全図・部分(本證寺所蔵)】



【▲外来種生物の捕獲作業】

【▼ハス鉢 販売しています】



### ◆地域の力を一つに◆

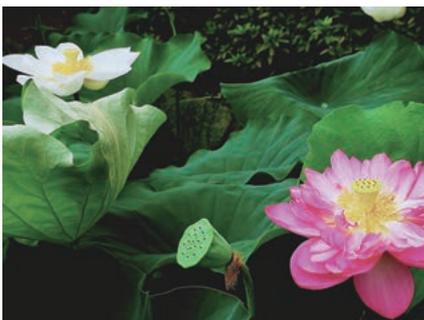
主な活動は毎年3月から8月にかけて行われます。春先にはハスの間引きを行い、間引きした蓮根を鉢植えにしたものを、オーナー制度により会員及び地域住民宅で夏まで育てます。そして生長して芽が出始めたハスを、7月に開催される「おてらマルシェ 夏のきょうえんいち」に合わせて本證寺に集め、販売します。ハス鉢を販売して得られる収益は、肥料を購入する費用に充てられます。また春から秋にかけ、外来種生物の捕獲、捕獲した生き物の水槽展示、草取りや枝打ちなどハスの環境整備活動、施肥などを月1回おこなっています。



【会長の小山興圓さん】

### ◆泥中のハス◆

真夏の炎天下での外来種生物のワナかけやその回収、草刈りに施肥など、地道で苦勞を伴う作業も多く決して楽なものではありません。それでも「夏には多くの花が咲き、県内外問わずたくさんの方がハスを見に来られ、『来てよかった』と喜んでいただけることが何よりの喜びです」と小山さんは顔をほころばせながら語ってくださいました。綺麗な澄んだ水面に花を咲かせるスイレンに対し、ハスは綺麗な澄んだ水ではなくむしろ泥水のような過酷な環境で大きく美しい花を咲かせると教えていただきました。ハスを見に来ていただいた方に喜んでもらいたいという一心で、日々大変な作業のなか楽しみながら活動を重ねる会員の皆さんのひたむきな姿はまさに「泥中のハス」そのものだと感じました。



### ◆それぞれの花を◆

今後はハスの種類を増やし、青黄赤白の4色のハスを本證寺に咲かせることができたら…とおっしゃっていました。この4色は阿弥陀仏の浄土に咲くハスの花の姿を描写しており、私たち一人ひとりがそれぞれの色を持ち、お互いに認め合い、助け合っていくことで、自分らしく光り輝いて生きることができるといふ教えです。ここ野寺地区では檀家や地域の垣根を超えて、ハスの花を咲かせるために会員をはじめ地域住民みんなで助け合いながら活動を続けています。現在「本證寺ハスの会」は、ハスのある歴史的景観を共に守り育てていただく会員を募集しています。活動を通じて、自分にしか咲かせることのできない唯一無二の花を見つけてみませんか？ (Y.Y)

【問合せ先】 **本證寺ハスの会(代表：本證寺住職 小山 興圓)**

安城市野寺町野寺26 TEL:0566-99-0221

<https://www.city.anjo.aichi.jp/shisei/shisetsu/kyoikushisetsu/maibun-hasu.html>

「ハスの会たより」発行しています。  
是非ご覧ください！



県内各地で様々な団体のみなさんが、その活動を通じて地域づくりに貢献しています。また、活動によって生まれる出会いや交流は、ご自身の生きがいにもつながっています。このコーナーでは、地域づくり活動を行っている団体のみなさんの特色ある取組をご紹介します。

## 設楽朗読の会あうん ～ 朗読から地域の居場所づくりへ ～

設楽町は愛知県の北東部に位置し、東は東栄町、豊根村、西は豊田市、南は新城市、北は長野県に隣接している、総面積の9割が豊かな山林に囲まれた、奥三河4市町村の1つです。「設楽朗読の会あうん」は、小学校での音読活動、設楽の民話を集めて朗読したCDの制作、定期公演「お話アニメーション」の開催、コロナ禍後は屋外での読み聞かせ会の開催などの約20年にわたる活動が高く評価され、令和5年度「子供の読書活動優秀実践団体」として文部科学大臣表彰を受けられました。今年5月には「あうんBUNKO(文庫)」という場を、地域での課題を見据えて開設しました。代表の金田文字さんから、これまでの歩みや今後の取組みについて、お話を伺いました。



【あうんBUNKO(外観)と表札】

### ◆奥三河に建設される「設楽ダム」◆

設楽町といえば、「設楽ダム」を真っ先に思いつく人も多いのでは。設楽ダムは、豊川の氾濫抑制と河川環境の保全、新規利水の3つの目的のために作られる令和16年完成予定の多目的ダムです。令和5年7月取材当時は周辺の道路等を建設している真っ最中でした。高台からのぞむ設楽ダム建設予定地は、まだ山と山との間には何もなく、ダムが建設されるとは思えない絶景が広がっていました。大きく様変わりしようとしている奥三河の町ではありますが、出生率は低く、住民の高齢化が進んでいます。そのため、子どもたちへの支援だけでなく、老若男女問わない居場所作りも必要不可欠になってきているのが現状です。



【設楽ダム建設の様子】

### ◆「設楽朗読の会あうん」設立と活動◆

「設楽朗読の会あうん」は、設楽町が開催した朗読講座の受講者で平成12年に結成されました。その活動は自主学習の枠に収まらず、平成12年には小学校から依頼を受け、子どもたちに向けた音読活動や「朝の読書タイム」での読み聞かせ、その後、音響や照明にもこだわった定期公演「お話アニメーション」を平成16年から令和元年まで17回、年1回行っていました。その他ワークショップなども積極的にを行い、平成17年には町民図書館主催の「おはなし会」での読み聞かせ、さらには自主制作CD「設楽の民話 段戸の天狗かしき(平成19年)」「設楽の民話 奥三河の天狗たち(平成24年)」を制作しました。自然豊かな設楽町に残る民話を散逸する前に収集、または再話(現代的な表現に改めるなどしてまとめ直すこと)したこの活動は、地元を大切にしていこうとする意思にあふれています。



【お話アニメーション】

### ◆本を通じて、心やすらぐ場所づくりを◆

しかし、令和元年12月頃から世界中で猛威を奮い出した「コロナ禍」に入り、室内で行う朗読・読み聞かせは大打撃を受け、開催場所が限定され、活動も縮小。そんな中、令和3年には屋外おはなし会「空ときのことお話と」を同町「神田きのこの森」や「naguraそらのしたproject」で開催しました(本号表紙)。木造の遊具のある遊び場でゆっくりと座って耳を傾げる子どもたちの姿は、のんびり、伸び伸びとして楽しそうです。

屋外での読み聞かせを続けながら、愛知県立田口高校そばの空き家を改装し、スギやヒノキを使った一室に寄贈された本をそろえ、令和5年5月「あうんBUNKO(文庫)」を開設しました。ここは小中学生や子育て世代、高齢者の方などが「いろんな本に出会う場所」「気ままに自由に過ごす場所」「やってみたいことを試す場所」として開かれ、緑溢れるこの町の中にも、不登校や居場所のない子や大人が居ることに気づいた同会が、「自分を取り戻す時間をゆっくり過ごす」場を地域に作りたと思ったことがきっかけでした。

初夏の風が爽やかに通り過ぎる「あうんBUNKO(文庫)」で、今後の活動について金田さんに伺うと、「やりたいことを、やってみてもいいんだと思える場所をつくり、手助けしていきたい。」と、とても優しいまなざしで語ってくれました。設立から23年、地域や子どもたちに本の楽しさを伝える活動は、本を通じて、人と寄り添いながら、だれでも心やすらぐ場所づくりへと続いていきます。(Y.W)



【「あうんBUNKO(文庫)」にて、自主制作CDを持つ金田文字代表】

### 【問合せ先】 設楽朗読の会あうん

代表 金田 文字  
TEL 090-4797-0419





# あいち歴史さんぽ



地域に遺る学校建築などの歴史的建造物を紹介します。

## 藤岡民俗資料館（旧藤岡中学校特別教室棟）

藤岡民俗資料館(旧藤岡中学校特別教室棟)は、豊田市北部の藤岡飯野町、猿投グリーンロード中山ICの北東約5kmに位置する豊田市藤岡民俗資料館の建物で、国の登録有形文化財建造物として保存されています。

この建物は、昭和29(1954)年に西加茂郡藤岡村立藤岡中学校(現豊田市立藤岡中学校)の特別教室棟(理科室・調理室・裁縫室)として建てられた木造平屋建ての校舎で、切妻造、棧瓦葺、小屋組はキングポストトラスを用いています。桁行20間、梁間5間、床延面積360㎡で、棟を南北に通して建てています。北から理科室・理科準備室・調理室を配置し、その西側に幅1間の片廊下が付き、調理室の南に裁縫室を配置しています。廊下北端の桁行2間は土間の昇降口で、かつては藤岡中学校本校舎と渡り廊下で繋がっていました。

外壁は、黒塗りの下見板張で、教室には外部に面して、腰壁上から天井まで達する上下二段の出窓が設けられ、引違いガラス戸が入られています。室内は壁を漆喰塗の真壁とし、床には小幅板を張り、天井は板張りに張り替えられていますが、元は竿縁天井となっていました。また、柱と梁の接合部には天井下に堅固な方杖が備えられています。当時の旧西加茂郡内ではこのように充実した実験・実習設備を備えた特別教室を持つ学校は珍しく、「村の誇り」といわれており、戦後の木造学校建築の代表例であり、教育史及び建築史において貴重な文化財建造物です。



外観(南西から)



廊下



外観(北西から)

## 旧山内家住宅

旧山内家住宅は、豊田市北部の藤岡飯野町、猿投グリーンロード中山ICの北東約5kmに位置し、豊田市藤岡民俗資料館の東200mほどの所にあります。建造年代は18世紀前半、1730年頃と伝えられているこの建物は、旧藤岡町大字木瀬にあったもので、昭和45年(1970)に現在地へ移築されました。移築にあたり改造による間仕切壁や柱などが撤去され、類例を参考に復原されました。間仕切のない大きな1室の構成で、板床張りと土間の部分に分かれており、東を用いなくて板床を支える形式は、土座から板床張りに進展した段階を示すものと考えられています。開口部は壁壁を設けた引込戸形式で数も少なく閉鎖的な構成となっています。

構造は、尾張地方を中心に分布する「四つ建て」と呼ばれる形式で、外壁から内側に入った位置に独立した柱を立てて鳥居状に架構を組んでいます。柱や梁は湾曲した材も多く、栗などの雑木を多く使用しています。小規模ではありますが改造も少なく、1室のみで構成される農家の原初的な形態を示し、庶民層の住居を知る貴重な建物であり、県指定文化財として保存されています。



内部

(参考文献)文化財ナビ愛知、記者発表資料(愛知県県民文化局)



愛知県高等学校郷土史研究会

※問合せは愛知県生涯学習推進センターへ

TEL: 052-961-5333



## 鎌倉～江戸時代の食文化

鎌倉時代になり武士の時代が始まってから、人々の往来も活発化し、商業も発達しました。東海地域のやきものの産地でも、時代と共に多種類の形が生まれ、大量に作られた商品は各地に運ばれました。まず、調理具に注目してみましょう。

### 1. すりばち

現代でも使われているあの調理具「擂鉢(すりばち)」は、それまでなかった画期的に便利な調理具として、産地の瀬戸窯では15世紀半ば、室町時代の終わり頃に作られ始めます。瞬く間に主力製品のひとつとなり、瀬戸・美濃窯では戦国期から江戸時代を通じて大量に作られ、主に関東方面にかけての地域に運ばれました。

あぐらをかいて抱えるような姿勢で使ったためでしょうか、テーブル上で調理する現代の擂鉢よりも底部の径は小さめです。西日本で主に流通していたのは硬く焼けた「備前擂鉢」。瀬戸・美濃窯の鉄釉擂鉢はやや軟質のつくりで、初期のものは特にすり目がまばら、使用によりさらに内側がすり減った擂鉢を出土資料によく見かけます。日々、豆味噌をすり潰したりしていたのでしょうか。



〔瀬戸市 桑下東窯跡〕  
擂鉢 戦国時代

### 2. なべ・かま



〔清須市 清洲城下町遺跡〕  
鉄釉陶器茶釜 戦国時代

鎌倉時代には使われていた鉄製の鍋は、鉄という素材が再利用可能なため、遺跡ではほとんど見つかることはありません。それでも鉄鍋を模倣して作られた土器や陶器の鍋の形からある程度は想像することができます。戦国期清須の城下には、内側にヒモ状のものを通す耳が付く半球形の内耳鍋をはじめ、羽付鍋、茶釜形の釜などがありました。

江戸時代になるとフライパンのように用いた浅い土器の鍋「焙烙(ほうろく)」が加わるなど様々な形が生まれ、煮る・炒(い)るなどの用途別に道具を使い分け、調理法も多様になっていたことを示しています。



〔名古屋城三の丸遺跡〕  
焙烙 江戸時代

### 3. 器のなかみは？

残念ながら料理そのものを直接知ることはできませんが、名古屋城三の丸遺跡のゴミ穴の土を調べると、コイやフナ、ウナギなど淡水魚ばかりでなく、マイワシやサンマ、タイ科、サバ属などの魚骨やマガキ、サザエ、アカガイ、ハマグリ、シジミなど貝類、スッポンやヤギかヒツジの骨などが見つかりました。こうした食材の一部から江戸時代武家屋敷の膳を想像してみてください。

それから、料理ではありませんが「白さたう 壱斤」と墨書(ぼくしょ)のある曲物(まげもの)容器が清須の外堀のあたりから出土しています。なかみは砂糖のようです。江戸時代より以前の16世紀代、まだ貴重な輸入品の白砂糖一斤(約600g)が清須の城下町に運ばれていました。調味料というよりは特別な薬か菓子のような存在だったのでしょうか。



〔清須市 朝日西遺跡〕  
曲物容器 戦国時代

### 4. おまけ

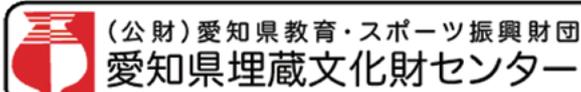
そして時代は明治に。いわゆる歯ブラシによる歯磨きの習慣が、衛生の観点から近代の西洋式軍隊の兵士にまず導入されました。

明治6年より軍施設が置かれた名古屋城の敷地では、牛骨やセルロイド製の柄の歯ブラシが出土しています。

食後もちょっと変わりましたよ。



〔名古屋城三の丸遺跡〕  
歯ブラシ柄 近代



(公財)愛知県教育・スポーツ振興財団  
愛知県埋蔵文化財センター

〒498-0017 愛知県弥富市前ケ須町野方802-24  
TEL:0567-67-4163 FAX:0567-67-3054



HP <http://www.maibun.com> Twitter [https://twitter.com/aichi\\_maibun](https://twitter.com/aichi_maibun)

愛知まいぶん

Facebook <https://www.facebook.com/maibunaichi>

## 碧南市藤井達吉現代美術館



【藤井達吉記念室(展示室4)】

### ◆藤井達吉の顕彰を中心に市民に親しまれる美術館

碧南市藤井達吉現代美術館は、碧南市出身で日本近代美術工芸の先駆者のひとりであった藤井達吉(1881-1964)の顕彰、子どもたちを始め幅広い世代へ向けた教育事業、まちづくりの拠点施設としての役割という柱のもと、美術に関わる情報を発信し、生活の豊かさや心のゆとりをもたらす場として、市民に親しまれる美術館を目指すという理念のもと平成20年4月に開館しました。旧商工会議所を増改築して建設された建物は建築賞を多数受賞し、建築誌で紹介される等注目を集めています。郷土の歴史も含め、芸術文化を広く紹介する企画展を開催するとともに、豊富な教育プログラムを行っています。

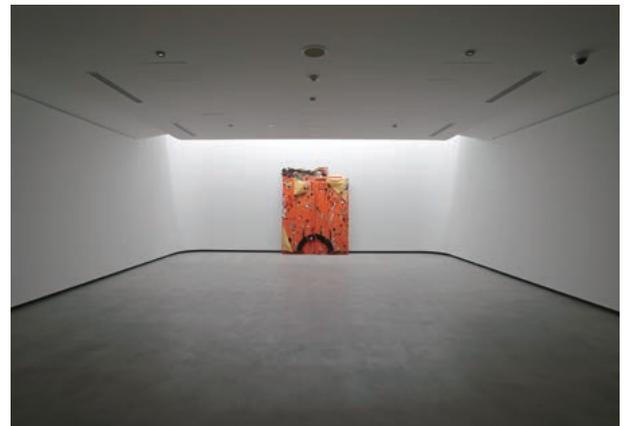
### ◆令和5年5月リニューアルオープン

多くの篤志家の皆様からの御寄贈や精力的な作品収集活動の成果により現在所蔵作品は約2000点余(うち藤井達吉作品約880点)となりました。増加した所蔵作品の保管に対応するため、収蔵庫等の増築や老朽化した施設の改修工事をおこない、令和5年5月にリニューアルオープンしました。今回の増設・改修事業では、収蔵庫のほか、新たに藤井達吉記念室(展示室4)、多目的室A、授乳室、そして保存修復室を設置しました。

藤井達吉の芸術を発信する場となる藤井達吉記念室は、生活空間を意識した畳敷きの空間を新設しました。また、多目的室Aは、自然光を取り入れ、光の移ろいを感じることができます。さらに、バックヤードには搬入口に2か所のシャッターを整備するとともに、保存修復室を設置。これらの設備を十分に生かし、美術作品をより良い状態で後世に伝えていくための作品保全に努めています。

令和5年度も「美術と風土」、「須田国太郎」展など魅力的な企画展と、無料で見ることができる藤井作品を中心としたコレクション展、幅広い年齢層の方が参加できるワークショップなど目白押しです。

新しくなった碧南市藤井達吉現代美術館にぜひ訪れてみてください。



【多目的室A・山本富章《Untitled》】

### 【郷土が生んだ近代工芸の先駆者－藤井達吉】

1881(明治14)年に愛知県碧海郡棚尾村(現・碧南市)に生まれた藤井達吉は、20代半ばのとき美術工芸家を志して上京。晩年は郷土の工芸復興に注力し、当地域でも創作活動を行うなどその生涯は芸術一筋でした。手がけた作品は、染織・七宝・金工・木工・陶磁など工芸全般から絵画・図案・詩歌にいたるまで広範囲に及んでいます。特に工芸の分野では、芸術家として独自性を打ち出すことを提唱し、大正から昭和初期にかけて日本工芸界に一石を投じました。

### ◆ 展覧会情報 ◆

9月5日(火)～10月9日(月・祝)【有料】  
「美術と風土－アーティストが触れた伊那谷展」

10月28日(土)～12月17日(日)【有料】  
「生誕130年 没後60年を越えて  
須田国太郎の芸術－三つのまなざし－」

10月15日(日)～12月17日(日)【無料】  
「コレクション展第3期:図案とデザイン」

### 碧南市藤井達吉現代美術館

【開館時間】 午前10時～午後5時 (入場は観覧時間の終了の30分前まで)

【休館日】 月曜日(休日にあたる場合はその翌平日)、年末年始(12月29日から1月3日)

【入館料】 無料 【企画展観覧料】 展覧会ごとに定めあり(詳細は美術館まで)

〒447-0847 碧南市音羽町1丁目1番地 TEL: 0566-48-6602 FAX: 0566-48-6603

HP: <https://www.city.hekinan.lg.jp/museum/> メール: [museum@city.hekinan.lg.jp](mailto:museum@city.hekinan.lg.jp)



碧南市藤井達吉現代美術館





※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、TEL等

開催中

## あいち海上の森フォーラム 写真募集事業

①開催中～10/10(火)

②

③あいち海上の森フォーラム  
TEL090-1860-0811

要申込



## 第30回特別展 深海の世界 化石発掘調査から分かってきたこと

①開催中～10/21(土)

※日(10/1開館)、月曜休館日  
②名古屋大学博物館

③名古屋大学博物館  
TEL052-789-5767

申込不要



## 企画展「KAGAYA 星空の世界展」

①開催中～10/22(日)

※月(10/9開館)、火曜、10/11休館日

②高浜市やきものの里かわら美術館  
・図書館

③高浜市やきものの里かわら美術館  
・図書館  
TEL0566-52-3366

申込不要



## 秋の所蔵品展

①開催中～10/22(日)

※月曜休館日  
②ヤマザキマザック美術館  
③ヤマザキマザック美術館  
TEL052-937-3737

申込不要



## 「ラーケーション」特別企画 『館内ツアー&災害時に備えて親子で挑戦！ ダンボールトイレを手作りしよう！』

①開催中～10/31(火) 平日開催

※月曜休館日(祝日の場合は翌平日休館)

②メタウォーター下水道科学館あいち  
(愛知県下水道科学館)

③メタウォーター下水道科学館あいち  
(愛知県下水道科学館)  
TEL0567-47-1551

要申込



## 和田誠展

①開催中～11/5(日)

※月曜(10/9開館)、10/10休館日  
②刈谷市美術館

③刈谷市美術館  
TEL0566-23-1636

申込不要



## 越原記念館 企画展 「故きを温ね「食と健康」を科学する」

①開催中～2/15(木)

※土、日曜、祝日、学園休業日休館日

②越原記念館(名古屋女子大学)

③越原記念館(名古屋女子大学)  
TEL052-852-1111

申込不要



## アレルギー大学・基礎講座

①開催中～2/25(日)

②オンデマンド配信

③認定NPO法人  
アレルギー支援ネットワーク  
052-485-5208

要申込



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。  
※申込方法、休館日など詳細・最新情報については、問合せ先のTELまたは二次元コードよりご確認ください。



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、TEL等

## UR都市機構中部支社主催 【通いの場】脳トレ運動 コグニサイズ体験者募集@アーバニア志賀公園

①開催中～ 3/15(金)(第1、3週:金曜)  
10:00～11:00

②アーバニア志賀公園

③UR都市機構中部支社ウェルフェア  
推進課  
TEL052-968-3208

申込不要



## 【オンデマンド配信】親子で楽しく遊びたい ～発達が気になる子どもと遊び～

①開催中～ 3/31(日)

②オンデマンド配信

③日本福祉大学リカレント教育事業部  
企画事業室  
TEL052-242-3069

要申込



## 心理カウンセラー養成講座

①開催中  
※詳細はリンク先にて

②NPO法人日本次世代育成支援協会

③NPO法人日本次世代育成支援協会  
TEL0586-73-3911

要申込



## 〈愛着障害・発達障害・LGBTQ・不登校etc…〉 子ども・保護者の心理を学ぶ 「心理学から知るきらめく個性」

①開催中

②オンデマンド配信

③日本福祉大学リカレント教育事業部  
企画事業室  
TEL052-242-3069

要申込



## 栄中日文化センター 体のゆがみを整える 自分ほぐし

①開催中(第1、3週:金曜)  
12:00～13:30

②栄中日文化センター

③栄中日文化センター  
TEL0120-53-8164

要申込



## 特別展「人と書～日本の書の息吹～」

①9/23(土祝)～10/29(日)  
9:00～16:30

※月曜休館日(祝日の場合は開館し翌日休館)

②春日井市道風記念館

③春日井市道風記念館  
TEL0568-82-6110

申込不要



## 企画展「プラネタリウム100周年」

①9/26(火)～10/22(日)  
9:30～17:00(最終入館16:30)

※月、第3週金曜休館日

②名古屋市科学館

③名古屋市科学館  
TEL052-201-4486

申込不要



## 10月

## 第5回ミニ探鳥会

①10/1(日)  
10:30～11:30

②愛知県弥富野鳥園

③愛知県弥富野鳥園  
TEL0567-68-2338

申込不要



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。  
※申込方法、休館日など詳細・最新情報については、問合せ先のTELまたは二次元コードよりご確認ください。



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、TEL等

## 『土地月間』無料相談会

①10/1(日)～10/22(日)

※詳細はリンク先にて

②県内各地

※詳細はリンク先にて

③公益社団法人愛知県不動産鑑定士協会  
TEL052-241-6636

申込不要



## 名古屋大学博物館スポット展示 野外観察園でみられる牧野ゆかりの植物

①10/3(火)～11/25(土)

10:00～16:00

※日、月曜休館日

②名古屋大学博物館

③名古屋大学博物館  
TEL052-789-5767

申込不要



## 第3期 簡単！ベリーストレッチ

①10/3(火)～12/19(火)(指定火曜)

全10回 13:00～14:00

②ドルフィンズアリーナ  
(愛知県体育館)

③ドルフィンズアリーナ  
(愛知県体育館)

TEL052-971-2516

要申込



## 第3期 キッズヒップポップ

①10/4(水)～12/20(水)(指定水曜)

全11回

※詳細はリンク先にて

②ドルフィンズアリーナ  
(愛知県体育館)

③ドルフィンズアリーナ  
(愛知県体育館)

TEL052-971-2516

要申込



## SDGs AICHI EXPO 2023

①10/5(木)～10/7(土)

②Aichi Sky Expo  
(愛知県国際展示場)

③SDGs AICHI EXPO実行委員会  
事務局(株新東通信)  
TEL052-971-6233

要申込



## 名古屋市立大学 令和5年度 市民公開講座

①10/5(木)～11/23(木祝)

※詳細はリンク先にて

②名古屋市立大学各キャンパス

③名古屋市立大学  
TEL052-853-8308

要申込



## メナード美術館コレクション名作展 2023

①前期10/6(金)～11/12(日)  
後期11/14(火)～12/24(日)

※月曜(10/9開館)、10/10休館日

②メナード美術館

③メナード美術館  
TEL0568-75-5787

申込不要



## 名女大生による機織りの実演—江戸時代から 越原家に伝わる織機を使って織りの実演—

①10/7(土)  
13:00～15:00

②越原記念館(名古屋女子大学)

③越原記念館(名古屋女子大学)  
TEL052-852-1111

申込不要



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。  
※申込方法、休館日など詳細・最新情報については、問合せ先のTELまたは二次元コードよりご確認ください。



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、TEL等

## 文楽協会創立60周年記念 2023年10月地方公演 人形浄瑠璃 文楽

- ①10/7(土)  
昼の部 13:00開演(12:30開場)  
夜の部 17:00開演(16:30開場)  
②知立市文化会館パティオ池鯉鮒  
③知立市文化会館パティオ池鯉鮒  
TEL0566-83-8100

要申込



## 〈特別展〉生誕150年記念 川合玉堂 一心に響く ノスタルジックワールド

- ①前期 10/13(金)～11/12(日)  
後期 11/14(火)～12/10(日)  
※月曜休館日  
②名都美術館  
③名都美術館  
TEL0561-62-8884

申込不要



## アイヌ工芸品展 アイヌ刺繍ワークショップ

- ①10/14(土)13:00～16:00  
10/15(日) 9:30～12:30  
②一宮市三岸節子記念美術館  
③一宮市三岸節子記念美術館  
TEL0586-63-2892

要申込



## れきしるこまきジュニア講座 「家康VS秀吉～小牧・長久手の合戦」

- ①10/14(土)、11/19(日)  
9:30～11:30  
②10/14小牧山・れきしるこまき  
11/19岩崎山・岩崎中会館  
③小牧山城史跡情報館(れきしるこまき)  
TEL0568-48-4646

要申込



## 第5回探鳥会

- ①10/15(日)  
10:00～12:00  
②愛知県弥富野鳥園  
③愛知県弥富野鳥園  
TEL0567-68-2338

申込不要



## 管理職向けワークショップ

- ①10/20(金)、25(水)、  
11/1(水)、8(水)  
※詳細はリンク先にて  
②10月ウィルあいち  
11月オンライン配信  
③公益財団法人あいち男女共同参画財団  
TEL052-962-2512

要申込



## アタッチメント・ベビーマッサージ インストラクター養成講座

- ①10/21(土)、22(日)  
②アタッチメント・アカデミア  
名古屋校  
③一般社団法人 日本アタッチメント  
育児協会  
TEL052-265-6526

要申込



## 第48回愛知県文連美術展(公募)

- ①10/24(火)～10/29(日)  
10:00～18:00  
※詳細はリンク先まで  
②愛知芸術文化センター  
③愛知県文化協会連合会事務局  
(愛知県県民文化局文化部文化芸術課内)  
TEL052-954-6184

申込不要



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。  
※申込方法、休館日など詳細・最新情報については、問合せ先のTELまたは二次元コードよりご確認ください。



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、TEL等

## 染司よしおかの植物染め

①10/25(水)  
13:00～14:30

②朝日カルチャーセンター、  
オンライン配信  
③朝日カルチャーセンター  
TEL052-249-5553

要申込



## 企画展「明治・大正時代の超越した陶磁の美 —瀬戸・美濃・萬古・常滑—」

①10/27(金)～1/28(日)  
※月曜、年末年始(12/28～1/4)休館日  
(祝・休日の場合開館、翌平日休館)

②横山美術館  
③横山美術館  
TEL052-931-0006

申込不要



## レトロ・モダン・おしゃれ 杉浦非水の世界

①10/27(金)～2/25(日)  
※月曜、年末年始(12/29～1/4)休館日  
(祝日の場合は開館、翌日休館)

②ヤマザキマザック美術館  
③ヤマザキマザック美術館  
TEL052-937-3737

申込不要



## 令和5年第2回れきしるこまき講座 「徳川家康と忍び」

①10/28(土)  
13:30～15:00

②れきしるこまき  
③小牧山城史跡情報館(れきしるこまき)  
TEL0568-48-4646

要申込



## 万葉集とにしお

①10/28(土)

②西尾市一色町公民館  
③西尾市一色町公民館  
TEL0563-72-3411

要申込



## 人間関係講座(コミュニケーション) 第123回

①10/28(土)10:00～18:00  
10/29(日) 9:00～17:00

②南山大学  
③南山大学人間関係研究センター  
TEL052-832-5002

要申込



11月

## 市民講座「聞いて役立つ環境と不動産の話」

①11/1(水)～11/22(水)(毎週水曜)  
10:30～12:00

②公益社団法人愛知県不動産鑑定士協会  
③公益社団法人愛知県不動産鑑定士協会  
TEL052-241-6636

要申込



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。  
※申込方法、休館日など詳細・最新情報については、問合せ先のTELまたは二次元コードよりご確認ください。



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、TEL等

## 第4回発達障がいセミナー（岡崎会場）

①11/2(木)、9(木)、17(金)全3日間  
10:00～12:00

②愛知県青年の家

③(公財)愛知県教育・スポーツ振興  
財団 教育振興課「面接相談」担当  
TEL052-242-1588

要申込



## あいち伝統芸能はじめてフェス

①11/4(土)  
11:00～17:00

②オアシス21

③愛知県民文化局文化部文化芸術課  
TEL052-954-6184

申込不要



## 伝統文化夢舞台

詩吟・剣詩舞・尺八・箏・篠笛 公演

①11/10(金)

②名古屋能楽堂

③公益社団法人 関西吟詩文化協会  
公認 鷲伸吟詠会  
TEL052-951-8276

申込不要



## 宝くじ文化公演 吉田兄弟×レ・フレール スペシャルコラボコンサート

①11/11(土)

②知立市文化会館パティオ池鯉鮒

③知立市文化会館パティオ池鯉鮒  
TEL0566-83-8100

要申込



## コレクション展

Homes –暮らしの情景–

①11/11(土)～1/14(日)

※月曜(1/8開館)、11/24、  
12/18～1/3、1/9休館日

②刈谷市美術館

③刈谷市美術館  
TEL0566-23-1636

申込不要



## 人生100年、小室等80歳今日までそしてこれから

①11/12(日)  
13:00～14:30

②朝日カルチャーセンター

③朝日カルチャーセンター  
TEL052-249-5553

要申込



## あいち海上の森フォーラム 里山管理シンポジウム

①11/12(日)

②ウイंकあいち  
(愛知県産業労働センター)

③あいち海上の森フォーラム  
TEL090-1860-0811

申込不要



## 内藤勲の似顔絵ッセイ展 パート28

①11/15(水)～11/27(月)  
9:00～19:00

※11/20休館日

②蒲郡市立図書館

③蒲郡市立図書館  
TEL0533-69-3706

申込不要



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。  
※申込方法、休館日など詳細・最新情報については、問合せ先のTELまたは二次元コードよりご確認ください。



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、TEL等

## 名古屋大学出前授業 ①「地層はタイムカプセル」 ②「伊豆・小笠原海溝最深部への潜航」 ③「巨大翼竜は飛べたのか？」

- ①①11/18(土)「地層はタイムカプセル」  
②11/19(日)「伊豆・小笠原海溝最深部への潜航」  
③11/25(土)「巨大翼竜は飛べたのか？」  
②豊橋市自然史博物館  
③豊橋市自然史博物館  
TEL0532-41-4747

①

要申込



②

要申込



③

要申込



## アタッチメント・食育 インストラクター養成講座(オンライン)

①11/18(土)、19(日)

②オンライン配信

③一般社団法人  
日本アタッチメント育児協会  
TEL052-265-6526

要申込



## 女性リーダーから学ぶ異業種交流会

①11/22(水)

②ウィルあいち  
(愛知県女性総合センター)  
③公益財団法人あいち男女共同参画財団  
TEL052-962-2512

要申込



## 第49回知多市民美術展

①11/24(金)～11/26(日)  
9:30～17:00(11/26 16:00まで)

②知多市勤労文化会館

③知多市民美術展実行委員会事務局  
(生涯学習スポーツ課・市民活動センター内)  
TEL0562-31-0383

申込不要



## 作陶体験講座 「ほほ笑みのお地藏さんづくり」

①11/26(日)  
13:30～15:00

②横山美術館

③横山美術館  
TEL052-931-0006

要申込



## ～県民の日学校ホリデー企画～ 第3回 ボードゲームで遊ぼう！

①11/27(月)  
13:00～15:30

②蒲郡市立図書館

③蒲郡市立図書館  
TEL0533-69-3706

申込不要



## 第5回発達障がいセミナー(名古屋会場)

①11/28(火)、12/6(水)、13(水)  
全3日間 10:00～12:00

②愛知県教育会館

③(公財)愛知県教育・スポーツ振興  
財団 教育振興課「面接相談」担当  
TEL052-242-1588

要申込



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。  
※申込方法、休館日など詳細・最新情報については、問合せ先のTELまたは二次元コードよりご確認ください。

- ◎愛知県野外教育センターで行われる1泊2日のイベント
- ◎愛知県青年の家で行われる日帰りイベント
- ◎高校生ビブリオバトル愛知県大会2023

## 仲間と学び、実践しよう SDGs !

～秋の自然体感キャンプ～

11月4日(土)～5日(日) 1泊2日

会場：愛知県野外教育センター 参加料：1人 6,500円

対象：小学4～6年生、中学生 定員：40名

募集期間：9月17日(日)～10月9日(月・祝) ※定員を超えた場合は抽選



問合せ先



公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団 TEL 052-241-9101  
〒460-0007 名古屋市中区新栄1-49-10



## ドローン体験講座

11月12日(日) 第1部 12:30～ 第2部 14:30～

会場：愛知県青年の家 参加料：1人 1,500円

対象：小学生とその家族 定員：40名(12家族)

募集期間：10月1日(日)～10月23日(月) ※先着順

問合せ先



愛知県青年の家 TEL 0564-51-2123  
〒444-0802 岡崎市美合町並松1-2

## 令和5年度愛知県子供読書活動推進大会 ～高校生ビブリオバトル愛知県大会2023～

観覧者  
募集中!

決勝及び講演会：11月3日(金・祝) 13:00～16:30  
＜講演会講師：松竹芸能所属 お笑い芸人兼現役書店員 カモシダせぶん氏＞

ビブリオバトルとは・・・ 会場：愛知県図書館 大会議室

発表者がお勧めの本を持ち寄って本の面白さについて紹介し合い一番読みたくなった本を決定する書評会です。

どなたでも申込できますので、是非、御参加ください。

先着順で、定員になり次第締め切らせていただきます。



＜申込方法はホームページをご覧ください＞

問合せ先



愛知県教育委員会あいちの学び推進課 TEL 052-954-6781  
〒460-8534 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

## 編集後記

今年2月『障害者の生涯学習』をテーマに開催したあいち地域共生フォーラム。そこでのお話は、学校卒業後の学びや交流の場、地域での学習活動の参加機会の不十分さなど、障害のある人にとって今の社会は優しくないことを痛烈に感じるものでした。私たちの当たり前前との生活と障害のある人たちの生活がもっと近くなれば…、そもそも「健常者」「障害者」という言葉を必要としない「お互いさま」の優しい社会、ともに学ぶことができる共生社会の実現を目指して、私たち一人ひとりの少しの気づきと思いやりを大事にしたいと思いました。(J.S)

